

会報

国鉄闘争全国運動

国鉄分割・民営化反対！ 1047名解雇撤回！

75号

2016年8月16日

国鉄分割・民営化に反対し 1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動事務局  
千葉市中央区要町2-8 DCC会館内  
TEL 043-2222-7207  
nationwidemovement@yahoo.co.jp

解雇撤回・JR採用を求めるJR東宛署名  
1万9170筆 (16年8月16日現在)

# 11月東京-ソウル共同行動

## 原点に返り職場から組織化を



11・6全国労働者集会の第一回実行委員会が7月30日、都内で開催されました(左写真)。呼びかけ3労組からは、関西生コン支部の武谷書記次長、動労千葉の組合員が参加しました。

実行委員会では、韓国・民主労総ソウル地域本部から次のように提案されていることが報告されました。

「11・6東京集会と11・12ソウル労働者大会を連携して一連の連続した行動として世界に呼びかけたい」「国際連帯の幅を広げることから始め、多様な産別・職種間の交流、地域的連帯の枠組みを準備する」

何よりもこれを日本の私たちが奮起し、飛躍するチャンスととらえ、11・6労働者集会を改憲・戦争、戦後労働法制の全面解体攻撃への反撃の出発にすることが求められています。関西生コン支部の武谷書記次長と動労千葉の田中委員長の発言を紹介します。

### 11月集会の成功へ目標に責任を

全日建連帯労組関西地区生コン支部書記次長 武谷新吾

7月20日に、3労組で11月集会に向けた腹を割った話をしました。

前回の集会が少なかつたというところで、真剣に総括の話をしたんです。私からは、「集会だけが目的になっていて、本来の原理原則が主張されてきていなかったのではないか」という意



見を出しました。今年はずまず原点に返って、国鉄闘争をしつかりと伝えよう。

この一年で大きな成果があったわけじゃないですか。いままで無視してきたJRに対して、きたという成果をきちんと共有する。そして各地区でJRとの闘いを始めるような集会にしようと思えます。

その上で、精神論だけではダメだと思っんです。経営側のやり方のいいところは学んで、皆さんがまず目標を立てないといけないと思います。

まず自分のまわりに何人いるのか。親兄弟、嫁さん、親せき含めて例えば10人呼べるなど、でもこれだけではダメで、そこに1.5倍の目標を立ててもらって。あと3カ月もあるわけだから。

そして11・6集会から逆算して、どこまで到達したのか、自分たちが目標に責任を負う。数

字は出さないといけないと思います。最初から他力本願ではダメなんで、自分が立てた目標に責任を負う。ハードルは高くして、今年の集会に臨んでもらいたいと思います。

情勢について少し話すと、今回の選挙で沖縄では安倍は負けるんですよ。東北でも。福島やTPPの問題で。沖縄と福島の闘いが大衆的に広がって来てるわけですよ。ここに11月集会をつなげること。

国鉄闘争は新自由主義の始まりじゃないですか。安倍はもう潰れかけているわけですから。1万人結集に向かって計画性をもつてやりましょう！

### 「労働組合を甦らせる」の原点へ

国鉄千葉動力車労働組合委員長 田中康宏



もう一つは、11月に東京・日比谷野音で、そしてソウルで開催される労働者集会について、民主労総ソウル地域本部から動労千葉に次のような提案がなされました。

11月6日に東京、12日にソウルでの労働者大会を連携して、4日から13日まで、連続して双方の行動に参加するプログラムを組んで、全世界に呼びかけたという提案です。

これは大変な提案ですが、僕

たちはこれに全力で答えて、今年の11月を根本から変えたいと思っっています。

このときに大事なことは、僕たち自身がこつたことをきつかけにして、11月労働者集会を本当に爆発的に成功させる、本当に国鉄闘争に勝ちきる力を持った集会として成功させる、こう考えることのできるきっかけを与えてくれた大援軍だと捉えられるかどうかだと思っっています。

### 国鉄闘争と国際連帯で勝負！

今年は、日本に闘う労働運動をつくっていくチャンスがきている、という思いがあります。それで一カ月早く実行委員会を呼びかけさせていただきました。世界は大激動です。資本主義が終わろうとしている。こういうときに労働運動が甦らないはずがない。

この間、1047名解雇撤回闘争をめくり、JR東日本の動きがありました。昨年6月の最高裁決定を受けて、JRに解雇を撤回して職場に戻せと申し入れを行いました。JRは9カ月

かかって回答を出しました。回答は、「この裁判は私たちが当事者ではないから回答する立場にはない」ということを文書に送ってきたんです。口頭ではなくわざわざ文書だけの文書で回答してきました。

これは、ついにJR東日本が、国鉄分割・民営化の当事者として引きずり出されたんだと思っまして、すぐにまた申し入れをしました。

当時のJR設立委員長自身が不採用の名簿作成を指示したと言っっているのは何なんだ、ちゃめた。

今年11・6集会の成功に向けていくつかのことをさらに確認したいと思っます。

11月集会の課題は、原点に返って国鉄闘争を中心に据え切る。もう一つは原点に返って職場から自らの力で闘う労働組合を組織する。そして三つ目は、

改憲と戦争を止める。そして、戦争を止め、改憲を止める、これと完全に一つの問題として、労働法制の改悪の問題がある。労働組合をつぶして戦争をするんだから。

そのために、今年こそ1万

闘う労働組合を組織しよう

改憲と戦争を止める。そして、戦争を止め、改憲を止める、これと完全に一つの問題として、労働法制の改悪の問題がある。労働組合をつぶして戦争をするんだから。

そのために、今年こそ1万

(裏面へ続く)

